

平成 28 年度 第 6 回 大江町教育委員会 会議録

招集年月日	平成 28 年 9 月 14 日
招集の場所	大江町中央公民館 応接室兼講師控室
開会年月日	平成 28 年 9 月 30 日 (金)
出席委員	犬飼教育長、山家委員、白田委員、鈴木委員
欠席委員	阿部委員
会議に出席した者	清水教育文化課長
付議事件	議第 29 号 平成 28 年度大江町教育事務事業点検・評価報告書 (平成 27 年度分) について 議第 30 号 大江町自治公民館建設費並びに整備補助金交付規程の一部改正について 議第 31 号 大江町立図書館管理運営規則の一部を改正する規則の制定について
1 開 会 犬飼教育長	会議参集の謝辞を述べ、大江町教育委員会の開会を告げた。
2 会議録署名委員 の指名 犬飼教育長	今回は山家委員にお願いします。
3 報 告 犬飼教育長	全国学力・学習状況調査の結果について報告します。文科省から昨日報道にリリースされ、本日の新聞にも出ています。県内全体では、小学校の国語算数ともに全国平均よりやや低く、中学校では国語は A B とも全国平均を上回り、数学は全国平均を下回り、課題であった B 問題において活用をみるところは少し良くなったという捉え方であります。本町の場合、○▲±で表して、わかりやすくさせてもらっています。小学校の国語 A は昨年より良くなっています。国語 B については、低下をしています。算数・数学の A 問題、基礎知識を見るところは、昨年度と同様、ほぼ横ばいという状況です。算数・数学の B 問題、10 問あるうち 5 問もあたらない難しい内容ですが、それもやや昨年度と同じ数値であり、中学校では国語 A B ともやや低下になりました。数学 A は昨年より改善、B についても昨年より改善となりましたが、中学校の場合、この▲は、もともと国語の A B は全国平均を大きく上回っていたのですが、少し下がったのですが、全国平均に近づいたという▲で、数学は A B とも改善した、ほぼ全国平均を保っております。こうした結果ですが、このほかに学習状況調査があって、これはペーパーに触れていませんが、いわゆる勉強が好きかとか、学習を理解しているかとか、どれくらい勉強していますかという内容ですが、勉強が好きだという子どもは、小学校で平成 27 年度より大きく低下しています。大江町は母数、標本数が少ないので上下します。勉強が好きだという子どもが小学校で大きく低下しています。ところが、授業が理解できると答えている同じ子どもが、勉強が好きでないけれど授業はわかると答えた子どもが全国平均より大きく上回っているという、データを見る限り不思議な結果となっています。去年は全国平均より大きく下回っていたので

す。理解できるというのが理解できないというのが多かったのです。勉強が好きか、理解できるかという問いに対して、小中とも全国平均を下回っているというのが現状です。家庭学習2時間以上の児童生徒が全国平均を大きく下回っています。都市部の子どもは勉強する機会が塾にいてるので当然長くなっていますが、2時間以上の児童生徒が全国平均よりも大きく下回っている。小中ともです。テレビ視聴2時間以上、テレビゲーム2時間以上は、小学校では異常に高いです。中学校では全国平均よりも大きく下回っています。数値として出ていました。ここから見えることは、学習の長さというのは、強制はしていませんが、学校では学年×2とかを目標にしている学校もありますし、町内でやっているかわかりませんが、あるいは学年と同じ長さの時間をしなさい、3年生なら30分、4年生であれば40分、6年生は最低1時間しなさいということを目標に掲げているところもあります。家庭学習に関しては、学校で強制はできないので、お家で子どもさんをみているお母さん、おじいちゃん、おばあちゃんの協力を得ながら時間を確保しているのが実情ですが、なかなかテレビを消して勉強するところに向いていないのが実情と思います。公表ということで、毎年議論になっているのですが、いままでと同じような対応を考えたところです。平成26年度から都道府県教育委員会が市町村教育委員会の同意を得た場合に限り、実施要領に定める配慮事項に基づき市町村別、学校別成績を公表することは可能になりました。県教委は、過度の競争を煽るなどの弊害を考慮し、平均正答率などの数値による市町村別成績は公表していません。ただ、都道府県の数値は新聞に出ています。大江町教育委員会では、全国学力・学習状況調査の目的及び調査結果の取り扱いに関する配慮事項に基づくとともに、対象となる児童生徒が少人数であり平均値があまり意味をなさないことや小学校2校、中学校1校という少ない学校数であることから、平均正答率などの数値による学校別成績は非公表としたいと考えておりました。また、町全体の平均正答率も非公表にしたいと思っています。小学校の6年生が71名、中学校の3年生が73名と学年が100人にも満たない人数であるために、極端に高得点だったり、低得点だったりする児童がでた場合には、数値が影響受けることとか、この調査で分かる学力というのは、児童生徒の本人の学力のほんの一部であって、データを開示することで学力全てが評価されるような捉え方を招く公開のやり方は避けなければならないと思っています。標本数の関係で各校毎のデータが影響を受けやすいということを申し上げましたが、各校間比較するデータとしての信頼性は低いものがあると思います。小学校2校間の特殊性もあって、いたずらに優劣を評価する材料として扱われない懸念があって非公表としているところです。今年もそのような考えで、学校の方には自校の学力・学習状況の結果を分析して、その傾向、今後どうしていくのか、学力対策などについて丁寧に保護者の方に対して説明して、保護者の方と連携をして学習状況の改善に努めるということを校長先生方に伝えて指導の改善につなげていただきたいということで、学力調査を活用していきたいと考えているところであります。

2番目として、新人戦大変がんばりまして、バレーの女子が優勝、36年ぶりだそうです。男子3位、それから卓球男子団体が準優勝、個人では藤野君が優勝、柔道の本田君が73キロ級で優勝しました。

4議 事	
清水課長	議長を山家教育長職務代理者にお願いします。
山家職務代理者	では、日程第一 議第 28 号 大江町教育事務事業点検・評価報告書（平成 27 年度分）について を議題とします。説明をお願いします。
清水課長	（議案書により説明）
山家職務代理者	大変膨大な資料であります、丁寧に評価していただいているのではないかと印象をもちました。委員の皆様、ご意見、ご質問等ございますか。
犬飼教育長	一つ一つみていけば、様々あるかと思えます。何かありますでしょうか。
山家職務代理者	左沢高校の補助の在り方について、J R から資格取得に切り替えるということはいかと思えますが、J R を活用する別な町民の皆様に活用してもらおうような施策、例えば、プレミアム商品券という補助がありますけれど、町民のみなさんに J R に乗っていただけるように、山形までの片道だけをあげるとか、乗ってもらおう運動みたいな、J R がなくなってしまうと左沢はダメになってしまう。何か、あわせて考えていただくと、J R 定期券の補助というのは大きい。子ども達、保護者にとっても。考えていただければと思います。
清水課長	私どもは、町なので、町の子ども達、J R 補助は町外の方への補助になるので、そこがうまくないというところがあります。
山家職務代理者	そういう意見があるのですよね。
清水課長	はい。
山家職務代理者	左沢高校もなくても困るんですよね。
清水課長	左沢高校の魅力付けということで別の形で支援し、J R は、J R の利用促進という別の切り口で、観光サイド、公共交通機関利用促進もありますけれど、別な形で支援していくことで、離れていってはどうかと考えています。
山家職務代理者	承知しております。難しいところですね。
山家職務代理者	29 号については、承認ということでよろしいでしょうか。
各委員	はい
山家職務代理者	では、日程第二 議第 30 号 大江町自治公民館建設費並びに整備補助

	金交付規程の一部改正について お願いいたします。
清水課長	(議案書により説明)
山家職務代理者	なかなかいいことかと思えます。委員の皆様、なにかご意見、ご質問ありますでしょうか。
山家職務代理者	では、承認でよろしいでしょうか。
各委員	はい
山家職務代理者	ありがとうございます。 それでは、追加日程第一 議第 31 号 大江町図書館管理運営規則の一部を改正する規則の制定について お願いします。
清水課長	(議案書により説明)
山家職務代理者	説明について、何か、ご質問等ありますでしょうか。
各委員	承認します。
山家職務代理者	はい。承認ということにします。 以上となりますので、議長を降りさせていただきます。
5 閉 会	
犬飼教育長	ありがとうございました。これで教育委員会を終了させていただきます。
	会議終結宣言 午後 5 時 15 分
	平成 28 年 9 月 30 日
	教育長 犬飼 藤 男
	委 員 山 家 貴 代